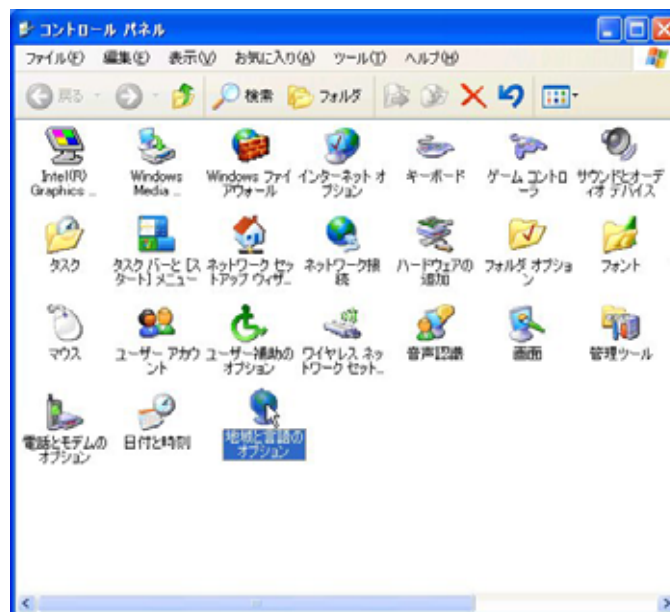


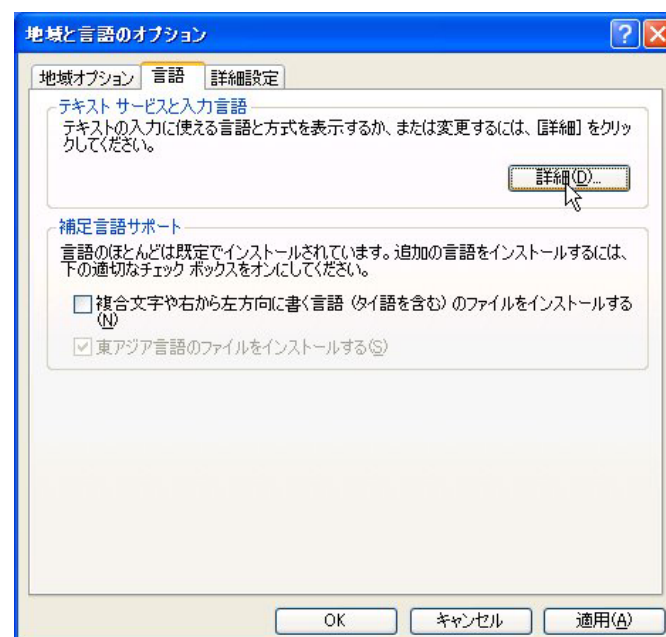
日本語版 WindowsXP でスペイン語を入力可能にする方法



スタートボタンから「コントロールパネル」を選択します。



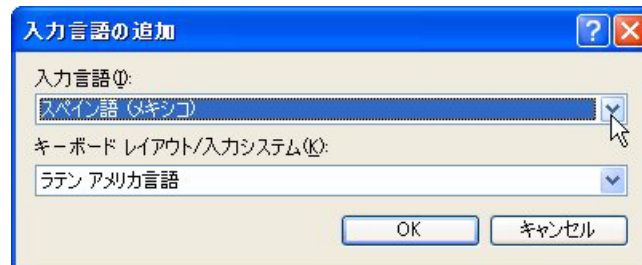
「コントロールパネル」を開いたら、「地域と言語のオプション」を開きます。



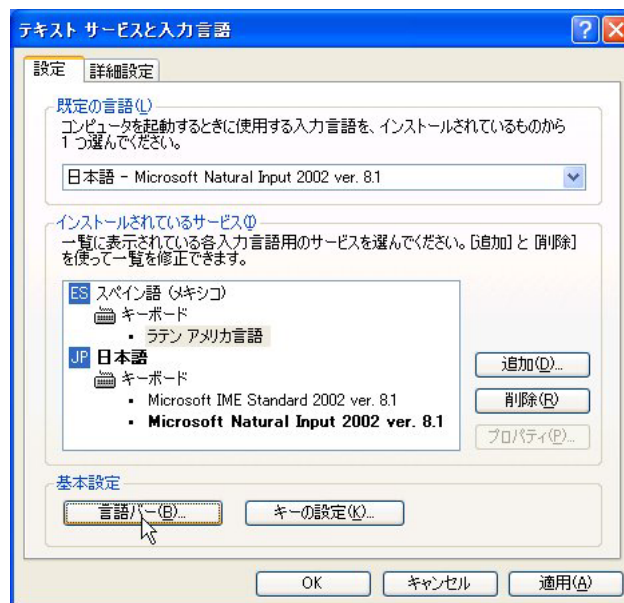
「言語」のタブを選択し、「詳細」ボタンを押します。



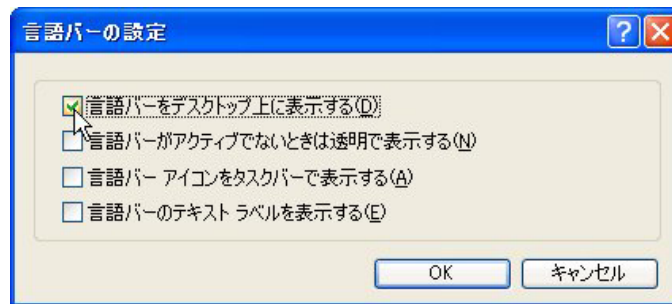
「テキストサービスと入力言語」ウインドウが開くので、追加ボタンをクリックします。



入力言語から「スペイン語（メキシコ）」を選択し「OK」します。（以後メキシコ前提で解説）



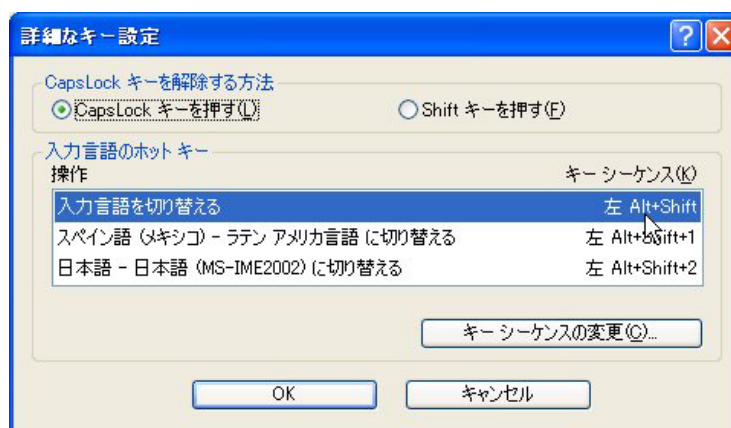
スペイン語がインストールされたのを確認して下さい。
そうしたら「基本設定」から「言語バー」ボタンを押します。



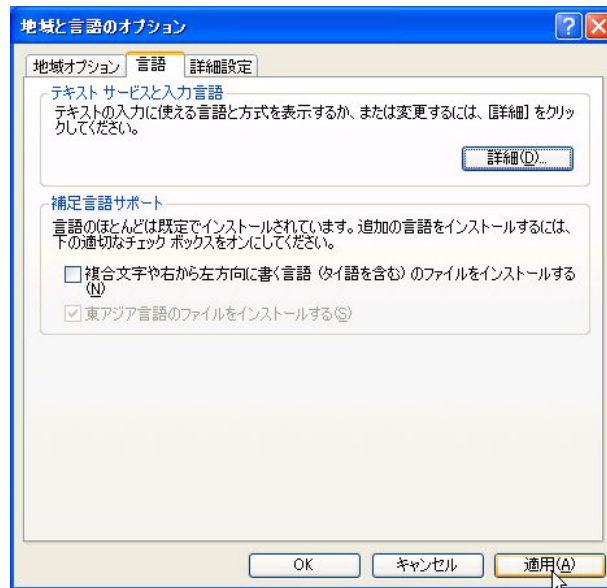
「言語バーをデスクトップ上に表示する」や「言語バーをタスクバーで表示する」をお好みで選択して「OK」します。（その他の設定も試してみてください。）



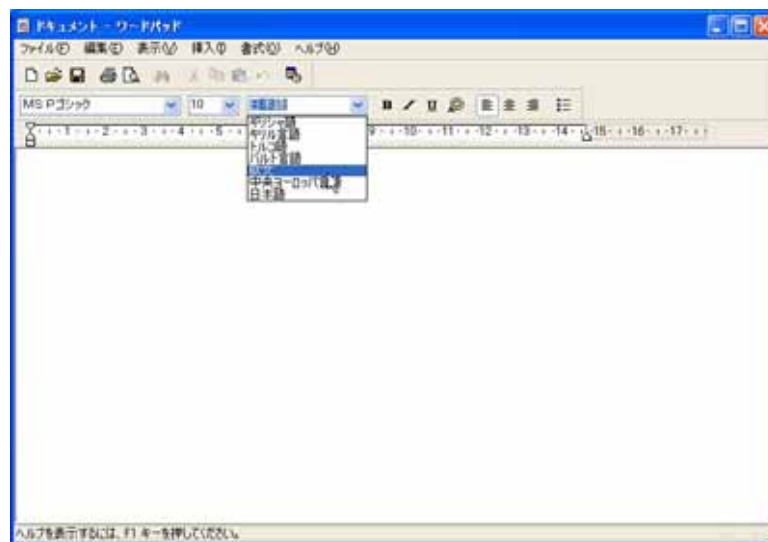
「テキストサービスと入力言語」ウィンドウに戻るので、「キーの設定」ボタンを押します。



日本語とスペイン語を切り替える際の「ホットキー」を選択します。初期設定では Alt+Shift キーで切り替えるようになっています。変更しない場合は確認だけして「OK」して下さい。



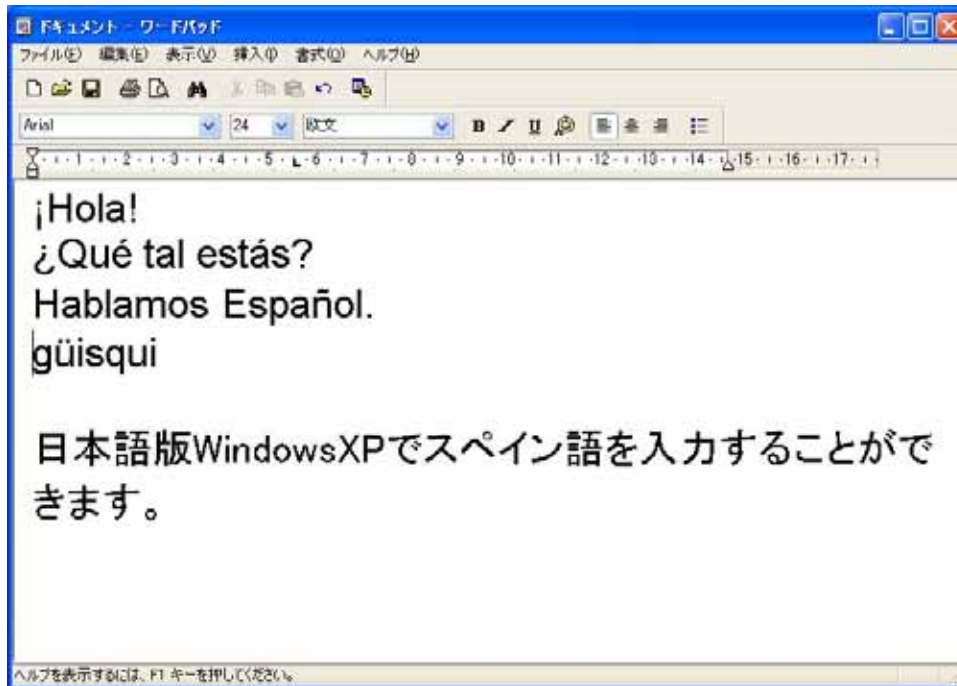
「地域と言語のオプションに戻ってくるので「適用」ボタンを押して「OK」します。インストールと設定は以上で終わりです。「ワードパット」を立ち上げてみましょう。



言語を「日本語」から「欧文」に、フォントも Arial 等の英数フォントに切り替えます。



タスクバー内の(写真の場合)「言語バー」で入力をスペイン語に切り替えましょう。もし「言語バー」が上手く表示されなければ一度再起動すると良いでしょう。



日本語キーボードでスペイン語を入力するにはコツがいろいろあります。スペイン語の特殊な文字入力方法を以下に示します。日本語とスペイン語の切り替え時にアクティブなウィンドウが切り替わったりしますので、慣れるまではスペイン語のみで注意深く入力してみてください。

- 「¡」 行の頭で Shift+「1」, 又は Shift+「へ」
- 「¿」 「へ」, 又は shift+「ほ」
- 「´」(母音に落ちるアクセント)
 - 「@」をタイプしてから「a,e,i,o,u」いずれか
 - 大文字の場合は「@」をタイプしてから Shift を押しながら「a,e,i,o,u」
- 「?» Shift+「ほ」
- 「ñ」 「れ」, 大文字の場合は Shift+「れ」
- 「ü」 Shift+@をタイプしてから「U」
 - 大文字の場合は Shift+@をタイプしてから Shift+「U」
- 「@」 右 Alt+「Q」
- 「~」 右 Alt+「R」
- 「;」 Shift+「ね」
- 「:」 Shift+「る」
- 「/」 Shift+「7」